

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

KANSAI RESEARCH INSTITUTE



未来をひらく 新文化首都 けいはんな 関西文化学術研究都市



関西文化学術研究都市(愛称:けいはんな学研都市)は、京都府・大阪府・奈良県にまたがる木津川左岸の京阪奈丘陵域に建設が進められているサイエンスシティです。大学や研究機関の集積を活かし、産学公住連携による新産業の創出を目指しています。

2018年4月1日 現在

区分	面積(ha)	計画人口(人)	現在人口(人)
文化学術研究地区	約3,600	約185,000	96,417
周辺地区	約11,400	約200,000	154,377
都市内合計	約15,000	約385,000	250,794

■ ご挨拶



公益財団法人
関西文化学術研究都市推進機構
理事長 柏原 康夫

関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)は、関西文化学術研究都市建設促進法制定から30年余りが経過しました。昨年は、理化学研究所の「iPS細胞創薬基盤開発連携拠点」が設置され、また、平城宮跡歴史公園もオープンするなど、近年は、企業などの立地や施設の充実が一段と加速しています。ICT分野に加え、医療・バイオ、環境・エネルギーなど、わが国を代表する研究機関、文化施設、オンリーワン企業をはじめ、立地施設数も140を超えました。

国の研究機関などでは様々な分野で基礎研究が進み、例えば、高度な音声認識・翻訳機能を持つ多言語音声翻訳技術は格段に精度が向上しています。また、中赤外線レーザーによって指を置くだけで血糖値が測定できる技術、さらには脳情報科学による精神疾患の診断と治療技術など、実用化に近づきつつあるものも少なくありません。また、域内人口も着実に増加を続けており、緑豊かな都市景観のなか、文化・学術研究・産業・生活が調和した多様な機能を持つ都市として発展を続けております。

このようなか、「けいはんな学研都市『新たな都市創造プラン』」の実現に向け、研究機関・企業の集積や研究成果の蓄積という本都市の強みを最大限に活用し、様々な分野でのイノベーションの創出と持続可能な都市づくりに取り組んでおります。その一つとして、本都市は国の「リサーチコンプレックス推進プログラム」に全国3地域の一つとして採択され、異分野融合による最先端の研究開発、成果の実用化と、「イノベーション・エコシステム」の構築を進めております。

また、当機構のRDMM支援センターでは、未来の産業・商品づくりに住民の方々が参加する「Clubけいはんな」を組織するとともに、グローバル連携を進め、民間企業主体によるオープンイノベーションの創出に取り組んでおります。その一例として、自動運転を含む未来の交通システムの実現に向け、複数企業がそれぞれの研究開発課題の解決に向け自由に実験が行える「乗り合い型」の実証の場の提供と運用を開始しています。

けいはんな学研都市が、これまでの「知の集積」をさらに進化させ、イノベーションの創出と、その成果の積極的な発信を図ることで都市としての活力・ブランド力を高め、「持続可能な社会の実現」や2025年大阪・関西万博の成功にも貢献すべく取り組んでまいりますので、関係の皆さまにはご支援をいただきますようお願い申し上げます。

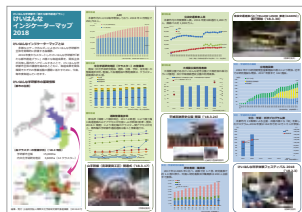
推進機構の事業展開

企画調査研究事業

けいはんな学研都市の都市づくり、都市の運営に関する調査研究・企画立案を行い、関係者間の合意形成を進めます。



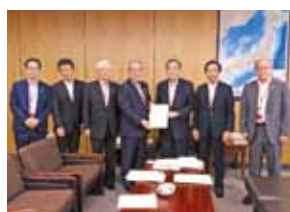
新たな都市創造会議（総会）



けいはんなインジケーターマップ

建設推進活動事業

けいはんな学研都市が国際的な研究開発拠点として機能するために必要な都市基盤の整備などについて、要望や提言を行います。



国への要望活動



学研都市建設推進要望書

情報発信事業

けいはんな学研都市が日々生み出す「成果」を、積極的、戦略的、横断的に発信し、社会に貢献するとともに、都市の魅力を高めます。



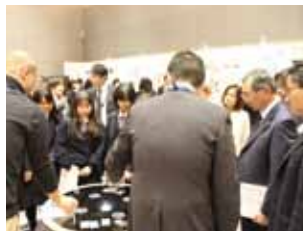
広報誌 けいはんなView



けいはんな広報ネットワーク講演会

交流・立地促進事業

けいはんな学研都市で暮らす研究者、住民も参加できる様々な産学官連携の交流プロジェクトを推進するとともに、企業立地を支えます。



けいはんな情報通信フェア



科学のまちの子どもたち事業
(けいはんな科学体験フェスティバル)

事業化推進事業

けいはんな学研都市の先端技術の蓄積を活用し、競争的資金や国際戦略総合特区制度も利用しながら、新産業の創出・集積を進めます。



けいはんなR&D
イノベーションコンソーシアム



けいはんな
リサーチコンプレックス

地域産業振興事業

けいはんな学研都市に立地する中小・ベンチャー企業のニーズに応じた支援を行うとともに、展示・商談会を通じて企業進出を促進します。



企業展への出展支援
(メッセナゴヤへの出展の様子)



けいはんなビジネスメッセ
ビジネスマッチング展

新産業創出会員事業

けいはんな学研都市の立地施設が持つ有望な技術を、関西の大手企業をはじめとする新産業創出会員に紹介し、相互連携の場を提供します。



けいはんな先端シーズフォーラム



コーディネーターなどによる
マッチング活動

新産業創出会員とは？

新産業創出交流センターが実施する事業に賛同し、事業参画いただくとともに、一定額の賛助をお願いすることで、事業活動を支援していただく会員です。

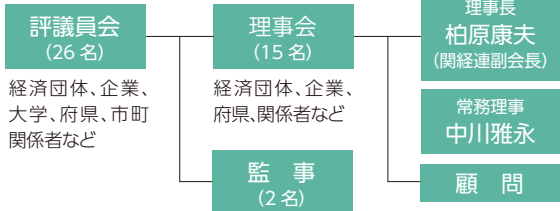
会員
特典

- ・広報誌「けいはんなView」等の配布
- ・会員向け催事等の案内
- ・その他優先的な支援活動

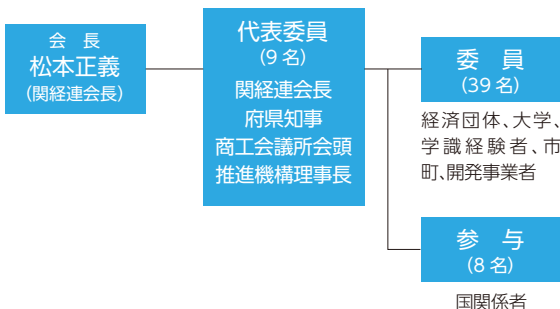
推進機構・建設推進協議会の組織図と事務局の業務分掌

(2018.04現在)

推進機構



建設推進協議会



総務企画部

事務局事務の総合調整、事業計画、人事、経理、広報、都市建設に係る企画立案・合意形成促進、国際交流促進等

事業推進部

都市運営・管理の具体化、都市づくりの指導・情報提供、産学公住連携、中核的な文化学術研究施設の具体化推進、都市立地施設間及び住民との交流、文化学術研究施設等の立地促進活動、自主調査研究、受託調査研究

新産業創出交流センター

研究成果事業化推進、中小・ベンチャー企業支援・育成、研究施設及び産業施設立地促進、関係する産学公住連携推進及び国内外の交流促進、新産業創出に係る戦略的広報、R & Dの一元的支援

産業活性化支援センター

地域産業の振興、交流・立地の促進

RDMM 支援センター

イノベーション創出を目指した支援

超快適スマート社会推進室

リサーチコンプレックス事業の推進

新産業創出会員事業室

新産業創出会員事業の運営・管理

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1-7(けいはんな学研都市) けいはんなプラザ ラボ棟3階

● 総務企画部・事業推進部

TEL 0774-95-5105 FAX 0774-95-5104

● 新産業創出交流センター

TEL 0774-98-2230 FAX 0774-98-2202

● 新産業創出会員事業室

TEL 0774-98-2277 FAX 0774-98-2202

URL <https://www.kri.or.jp/>

